



たいら行雄 県議会ニュース

日本共産党



Facebook



ホームページ

●発行／日本共産党鹿児島県議団 2026年7月 No.41号
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 TEL/FAX 099-286-3977 E-mail: kengidan@jcp-kagoshima.com



ごあいさつ

県議会議員 **たいら行雄**

連日の厳しい暑さに、体調を維持するのも大変な毎日となっていますが、日々の生活に支障はありませんか？

長引く物価高騰は、私たちの生活を確実に疲弊させています。さらには、中小業者の方々は、営業用の資材の入手が極めて困難になり、これまで通りの営業を続けられないと、悲鳴が上がっています。去る6月議会では、こうした切実な声を議会に届け、一刻も早く安心して暮らせるよう求めてきたところです。

これからも、命と暮らし最優先の県政実現をめざして頑張って参ります。

6月 議会報告

総額49億円余の補正予算を含め全26件の議案が可決 日本共産党は5件の議案について反対しました!!

反対
議案

1 地域限定保育士の導入に関する条例改正 (3件)

この間の保育士不足の解消を目的に、本県でも「地域限定保育士制度」の導入を行うための条例改正の議案ですが、主に下記の問題点があるとして反対しました。

問題点1

保育士不足の解消にはつながらないこと。→ 10 年前から神奈川県や大阪府で導入していますが、依然として保育士不足は解消されていません。

問題点2

子どもにとっての利益につながるのか疑問であること。→ 実技講習を受ければ、実技試験は免除され、筆記試験のみで可否の判定が行われることから、保育現場に新たな負担をもたらすことが懸念されます。

本来の 解決策

現在の保育士不足を招いている元凶は、他産業に比べ保育士の処遇（賃金を含めた労働環境）が劣悪なことにありと考えます。したがって、保育士の処遇改善を行うことを最優先に考えた施策が求められます。

反対
議案

2 後期高齢者医療の基金からの子育て支援金の支出

この議案は、県が管理する「後期高齢者医療財政」に、今年度から始まった「子ども・子育て支援」のための国への納付金を「後期高齢者医療財政安定化基金」から支出することを決めるための条例改正です。そもそも後期高齢者の命と健康を守るための基金を「子育て支援」のためのとは言え、本来の目的外の事業に拠出することについて断固反対するものであり、県としては、国に対して医療財政から納付金を徴収することを見直すよう求めるべきとして、反対しました。

反対
議案

3 県立病院の処方薬の患者負担割合変更に係る条例改正

この条例改正は、県立病院に受診した際に処方される薬について、後発（ジェネリック）医薬品のある先発医薬品を患者が希望する場合に課せられる「特別の料金」について、これまでの患者負担割合を 1/4 から新たに 1/2 に変更することを求めるものです（右図参照）。

これについては、これまでの「特別の料金」の患者負担が単純に 2 倍に増えることから、「これ以上患者負担を増やすべきでない!」として反対し、再検討を求めました。





物価高や原油価格の高騰が続く中、国は令和7年度補正予算において「重点支援地方交付金」を都道府県に交付し、本県には約202億円が交付されました。ところが、年度末の今年3月時点で約61億円(30%)しか活用されていませんでした。

一方、隣の宮崎県にも、同交付金が約155億円交付されましたが、今年3月時点で100%活用されていました。『この違いは、何なのか…?』、非常に疑問に感じます。
そもそも、この「重点支援地方交付金」は、生活や営業に苦しむ消費者や中小業者に、一刻も早く届けることが重要であり、本県の対応は迅速性に欠けていると言わざるを得ません。この問題は、引き続き9月議会で明らかにしていきます。

【R7年度補正予算重点支援地方交付金の活用状況】 <R8年3月時点（内閣府HPより）>

	鹿児島県	宮崎県
交付限度額	201億9289万円	155億0815万円
R7年度交付決定額(活用率)	60億9596万円(30%)	155億0815万円(100%)
残 額	140億9693万円(70%)	0円(0%)

※残額については、R8年度に繰越して活用されています。

※2026年県議会第2回定例会の議案についての各会派の態度 (無所属を除く会派)

【議 案】	〇賛成・採択	×反対・不採択	△継続	共産	自民	県民連合	公明	議決結果
【議案第67号、第71号、第72号】 「地域限定保育士」の制度導入に係る条例改正 児童福祉法等の改正により「地域限定保育士」試験が実施されるにあたり、県内の「認定こども園」や「児童福祉施設」の運営基準の改正について反対しました。				×	○	○	○	原案可決
【議案第70号】 県後期高齢者医療財政安定化基金条例の一部を改正する条例制定 県が管理する後期高齢者医療財政について、「子ども・子育て支援」に後期高齢者医療財政安定化基金から納付金支出する条例改正に反対しました。				×	○	○	○	原案可決
【議案第81号】県立病院事業の設置等に関する条例改正 後発(ジェネリック)医薬品のある先発医薬品を患者が希望する場合の患者負担割合を1/4から1/2に引き上げる条例改正に反対しました。 ※ いわしげ議員, 小川議員, 橋口議員の3名も反対。				×	○	○	○	原案可決
上記以外の議案および人事同意議案3件を含む21件の議案	全会一致で原案可決・承認・同意							

【新規提出の陳情】	〇採択	×不採択	△継続	共産	自民	県民連合	公明	議決結果
【陳情第1040号,1041号】川内原発の乾式貯蔵施設建設に関する陳情 乾式貯蔵施設の建設によって川内原発が最終処分場になるのを懸念して、県や九州電力に「住民説明会」を行うことを求める陳情。 ※ いわしげ議員, 小川議員, 橋口議員の3名も採択を求めました。				○	×	△	×	不採択
【陳情第1042号】県警不祥事問題で参考人招致を求める陳情 これまでの鹿児島県警の不祥事問題の解明のために参考人招致を行うことを求める陳情。 ※ いわしげ議員, 小川議員, 橋口議員の3名も採択を求めました。				○	×	×	△	不採択
【陳情第5033号】(仮)かごしま郡山風力発電事業に関する陳情 大規模な林地開発を伴う風力発電施設の建設に対して、慎重に判断することを求める陳情。 ※ 東議員, いわしげ議員, 小川議員, 橋口議員, 平原議員の5名も採択を求めました。				○	△	△	△	継 続